



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月12日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ 上場取引所 東
コード番号 1384 URL <https://www.hokuryo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松岡 昌哉 TEL 011-812-1131
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,183	△3.7	1,212	△51.9	1,270	△50.7	1,605	△10.2
2024年3月期第3四半期	14,726	13.8	2,521	138.7	2,577	132.8	1,787	92.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	189.81	—
2024年3月期第3四半期	211.34	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,520	13,558	73.2
2024年3月期	17,764	12,318	69.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 13,558百万円 2024年3月期 12,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期 (予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日 (2025年2月12日) 公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	2.1	1,730	△22.9	1,804	△22.1	1,974	19.2	233.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日 (2025年2月12日) 公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	8,459,000株	2024年3月期	8,459,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	82株	2024年3月期	82株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	8,458,918株	2024年3月期3Q	8,458,918株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(四半期損益計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における日本経済は、円安を背景とした好調なインバウンド需要や堅調な企業業績など明るい材料がある一方、依然としてマイナス基調が続く実質賃金や相次ぐ食料品の値上げに代表されるコストプッシュインフレ、増加傾向にある企業倒産件数など実体経済ではむしろ不安材料が目につきます。さらに国際情勢は依然として終結の目途が立たないロシア軍によるウクライナ侵攻に加え2期目を迎えるトランプ政権による「アメリカファースト」型通商外交政策への警戒感の高まりなど、より不安定な状況となっています。

鶏卵業界におきましては、昨年1月以降低迷した鶏卵相場と高止まりした配合飼料価格を背景に採卵鶏雛の導入羽数が減少するなかで夏の猛暑で産卵率が低下、さらに昨年10月17日に今シーズン初めて発生が確認された高病原性鳥インフルエンザがその後全国に拡大しました。これらの結果、鶏卵相場は8月以降上昇基調となり、第3四半期累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ249円19銭（前年同四半期比77円52銭安）、東京Mサイズ平均は1キロ238円99銭（同65円13銭安）となりました。

当社は高止まりする飼料価格や資材、物流費の高騰に対処するため農場、工場における生産性の向上、売価の改定、差別化卵の拡販に注力してきました。この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は14,183百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は1,212百万円（前年同期比51.9%減）、経常利益は1,270百万円（前年同期比50.7%減）、四半期純利益は1,605百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

なお、高病原性鳥インフルエンザは今年1月以降も全国に感染を広げており終息の目途が立っておりません。今後の感染状況の進展によっては当社の経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べて755百万円増加し18,520百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて184百万円減少し6,160百万円となりました。これは、主として現金及び預金が746百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が559百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて939百万円増加し12,359百万円となりました。これは、主として建物が774百万円、構築物が182百万円、機械及び装置が134百万円増加した一方で、有形固定資産のその他が179百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べて485百万円減少し4,961百万円となりました。

流動負債は前事業年度末に比べて277百万円減少し3,371百万円となりました。これは、主として買掛金が153百万円、電子記録債務が64百万円、賞与引当金が75百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて207百万円減少し1,589百万円となりました。これは、主として長期借入金が213百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は前事業年度末に比べて1,240百万円増加し13,558百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1,267百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました2025年3月期の通期業績予想並びに配当予想を修正いたしました。なお、詳細につきましては本日（2025年2月12日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,900	3,154
受取手形及び売掛金	1,878	2,438
商品及び製品	118	92
仕掛品	17	12
原材料及び貯蔵品	180	237
その他	249	225
流動資産合計	6,344	6,160
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,966	7,740
構築物（純額）	406	588
機械及び装置（純額）	1,290	1,424
車両運搬具（純額）	25	35
土地	1,377	1,378
その他（純額）	246	67
有形固定資産合計	10,311	11,235
無形固定資産	58	68
投資その他の資産		
投資有価証券	545	506
その他	503	550
貸倒引当金	—	△0
投資その他の資産合計	1,049	1,056
固定資産合計	11,419	12,359
資産合計	17,764	18,520
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,689	1,536
電子記録債務	234	170
1年内返済予定の長期借入金	302	294
未払法人税等	362	398
賞与引当金	149	74
役員賞与引当金	34	—
その他	876	898
流動負債合計	3,649	3,371
固定負債		
長期借入金	1,428	1,215
退職給付引当金	158	175
役員退職慰労引当金	97	98
資産除去債務	77	77
その他	35	22
固定負債合計	1,796	1,589
負債合計	5,446	4,961

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055	1,055
資本剰余金	754	754
利益剰余金	10,314	11,581
自己株式	△0	△0
株主資本合計	12,123	13,390
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	195	168
評価・換算差額等合計	195	168
純資産合計	12,318	13,558
負債純資産合計	17,764	18,520

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	14,726	14,183
売上原価	10,852	11,652
売上総利益	3,873	2,531
販売費及び一般管理費	1,351	1,318
営業利益	2,521	1,212
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	12
仕入割引	16	18
受取賃貸料	25	25
その他	13	10
営業外収益合計	65	67
営業外費用		
支払利息	3	2
賃貸費用	6	6
その他	—	0
営業外費用合計	10	9
経常利益	2,577	1,270
特別利益		
固定資産売却益	0	4
補助金収入	131	44
へい殺畜等手当金	—	731
家畜防疫互助金	—	333
その他	13	37
特別利益合計	146	1,151
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	37	80
鳥インフルエンザによる損失	86	—
その他	4	7
特別損失合計	128	87
税引前四半期純利益	2,595	2,334
法人税等	807	728
四半期純利益	1,787	1,605

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、「鶏卵事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	742百万円	797百万円

(四半期損益計算書に関する注記)

(鳥インフルエンザ感染に伴う「へい殺畜等手当金」及び「家畜防疫互助金」の計上に関する事項)

1. 「へい殺畜等手当金」の計上

(1) 昨年当社千歳農場で発生した鳥インフルエンザに伴う採卵鶏殺処分に対する「へい殺畜等手当金」につき、2024年7月26日付けにて農林水産省より手当金を受領しております。

(2) 「へい殺畜等手当金」の内容

千歳農場1係	415百万円
千歳農場2係	315百万円
合計	731百万円

(3) 本交付金の交付により、中間会計期間の決算において731百万円を特別利益に計上いたしております。

2. 「家畜防疫互助金」の計上

(1) 昨年当社千歳農場で発生した鳥インフルエンザに伴う採卵鶏殺処分に対する「家畜防疫互助金」につき、2024年9月24日付けにて一般社団法人日本養鶏協会より互助金を受領しております。

(2) 本互助金の交付により、中間会計期間の決算において333百万円を特別利益に計上いたしております。